

3類型	鉱工業品	通巻番号	3 - 21 - 107
地域資源名	ヨード	認定日	平成21年6月29日
地域	千葉県君津市	所管省庁	国土交通省、経済産業省

事業名:室内の微生物を除菌するヨード樹脂系建材の開発・事業化

会社名:新日本改修建設株式会社

所在地:千葉県君津市中野2-3-2

連絡先:TEL:0439-55-6666

HP:http://www.building-doctor.co.jp

FAX:0439-55-3335

事業概要(新たな活用の視点)

・産地・地域の現状と課題・事業着手の経緯

千葉県茂原市(旧上総地区)をはじめ県内30市・町に埋蔵する天然ガスの副産物であるヨードの殺菌力を活用し、陰イオン交換樹脂手法でヨードを内蔵したヨウ素樹脂を珪藻土に混入したところ、部屋空間の浮遊菌が除菌された。この現象に鑑み製品販売の事業化を思い立った。

・地域資源の強みと新たな活用視点の導入

世界で2番目の埋蔵量を誇る日本の資源であるヨードは上総地区に80%埋蔵されているが、これまでの用途の他に進展はなく、「上総の壁」「上総の健康ボード」として、まったく新しい建材に活用することは、初めての試みである。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

・新商品、新サービスのコンセプト

商標登録をした「上総の壁」「上総の健康ボード」は珪藻土が吸引した部屋の浮遊菌を壁の表面2mmに混入したヨウ素樹脂により除菌し吐出する原理で健康障害や空気感染症による疾病の原因微生物を除菌する内装建材の事業化である。

・競合製品との優位性

珪藻土の壁と競合するが珪藻土は除菌不可である。内装建材で部屋の浮遊菌を除菌する「上総の壁」「上総の健康ボード」はまったく新しいメカニズムにより部屋内部の微生物(カビ・細菌)を除菌する他に類のない建材である。

市場性

・市場ニーズ、市場規模

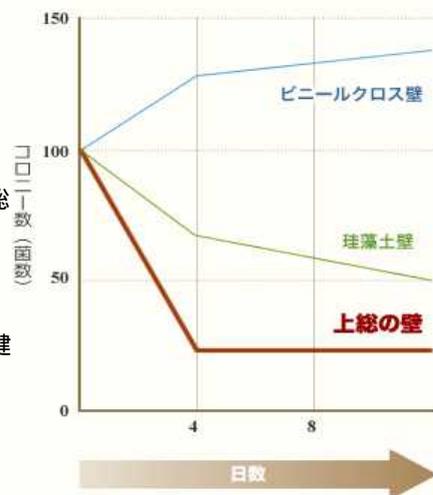
近年の住宅は化成製品からのシックハウス症候群・感染症から健康障害をおこしている報道が多いと同時に、健康弱者は清浄な室内空間を必要としている。「上総の壁」「上総の健康ボード」は他の内装材と差別化できる優位性から今日の健康志向に関心を持つ消費者に期待され市場規模が期待できる。

販路・販路開拓方針

本製品が生活環境に必要とされる消費者をターゲットに販路開拓をする。個人住宅、新築、リフォーム、免疫不全患者の部屋、健康弱者の部屋、病院病室、老人健康ケア施設、学校、保健室、精密部品工場、自然素材志向の消費者等に向けて、インターネット、新聞等メディアで製品の除菌性能をPRし、医療系設計事務所、老健施設、学校、個人の施工企画キーマンに自主契約商社、ディーラー、施工契約店などに向けて営業をおこなう。

地域資源における関係事業者との連携

関東天然瓦斯開発(株)からヨウ素樹脂を調達し「上総の壁」は自社製造、「上総の健康ボード」は袖ヶ浦市の(株)チヨダウテで製造する。施工は地域指定の左官工事業5~6社と施工特約店の契約をして、施工管理をおこなう。また研究開発について、千葉大学真菌医学センター・北里医療環境センターで除菌研究を重ねた千葉大名誉教授、元日本菌学会会長の宮治誠氏を顧問に迎える。



モデルハウスの各壁材の
コロニー数 (温度27度C・湿度67%)